

名古屋

情報は名古屋デスクへ

TEL052(561)5213
FAX052(561)5207

購読のお申し込み

0120-605-1231
10時-18時(土・日・祝日除く)

WEBでのお申し込み

http://www.chukai-news.co.jp

部屋セレブ

名古屋市中区大須4-10-10
http://www.apd.jp

ちょい々スポーツ

アスベスト無害化薬剤開発

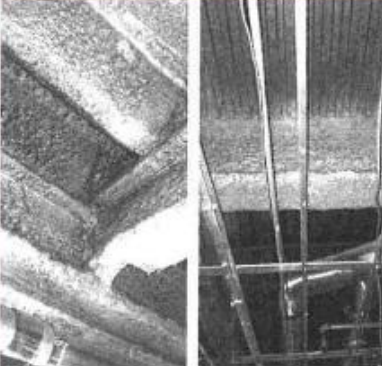
建物解体時に噴霧 23年後増産体制を準備する方針

JPカンファレンス

環境汚染物質を浄化する薬剤の開発製造を手掛ける、JPカンファレンス(本社名古屋守山区志段味・クリエイション)名古屋支店206、羽根田昇社長、電話052-739-2500)は、アスベストの有害物質である針状結晶「フリントール」を分解して無害化する薬剤「JPO-010」(製品名)を開発した。建物解体時に噴霧して使用する。現在はサンプル出荷段階で、近く4千億円を投資して増産体制を整備する。3年後の2019年には、売上高20億円の手当製品に育成する方針。



羽根田昇社長



薬剤「JPO-010」塗布前のアスベスト(左)と、塗布後に無害化して撤去施工した状態

アスベスト鉱物の針状結晶「クリンタール」は、防音・断熱用にアスベストを塗布した建物を解体する際などに、空中へ飛散する。呼吸時に体内に入り込むと、30年から50年経過後に、悪性腫瘍の中心部や肺がんなどを引き起す可能性があると言われていた。そのためアスベスト塗布された建物の解体時には、針状結晶の飛散防止処理のために多額の経費が必要となり、社会問題化している。

同薬剤「JPO-010」は、噴霧して塗布することで針状結晶を分解する。X線による検査でも針状結晶の検出量がほぼゼロになることを確認した。外部調査機関が実施した含有率調査でも、針状結晶が発生していないことを確認している。(水谷英志)

この処理を施して有害なアスベストではなくなることを確認した上で、撤去作業などを行うことができる。トータルの処理費用は「従来の3分の1から半分程度になる」と(羽根田社長)としている。

同薬剤の準備は「総あたり4千円(税別)。増産体制を整備した後の生産量は日産2ト。将来的な需要動向をにらみながら、全自動薬量数は5人。

の生産体制拡充も視野に入れている。今後はロボットによる噴霧作業も具体化していく方針で、他業種との連携も検討する考え。完全に無害化して効果的に処理することが可能となる。

同社は15年1月に設立。東京証券取引所のプロ投資家向け市場への株式公開を目指している。16年5月期売上高込みは3億円。従業員数は5人。

新入社員への啓発用に

市消費生活センター無料配布

「給料＝手取り収入」ではありません!! 一連の給与、税金、社会保険...

「給与明細書の見方」も解説

立体大型アスレチックが人気

公園の側面には遊具が設置され、が楽しむエリア。トンネルをくぐる。基礎知識、クーリング・オフの方法、若者に多い消費トラブル事例などをわかりやすく解説。同センターの概要、消費生活相談の案内、相談ダイヤルも掲載している。



顧客に寄り添い最適提案

保田秀己(ほた・ひでみ、40歳)さんは、法人税、所得税など企業の税務を業務分野とする税理士法人HOTAX(名古屋市中区)の代表税理士。常に相談者に寄り添うような仕事を心掛けている。

税理士法人HOTAX 保田 秀己さん



「いかに相手に理解してもらいたい、信頼してもらうかをいつも考え、顧客の悩みに寄り添って対応しています。」

税理士は税務に関する専門家。国家資格の取得が義務付けられている。各種税金の申告・申請、税務書類の作成、税務相談、不服の申し立てなどを行う。

保田さんは大学の授業で簿記士試験に行き着いた。

★プロフィール 岡崎市出身、名古屋の大学で経営を学び、三河の税理士事務所勤務。税理士資格を取得し、2003年に独立。08年に法人化。その後、スタッフに社会保険労務士、行政書士も加わり、トータルに顧客の相談に対応している。

責任重い「企業のドクター」

企業を顧客にする税理士は「企業のドクター」という。客の税務のどんな処置が必要なのかを的確に判断し、企業にアドバイスする。保田さんは「ドクター」のような、人の役に立つ仕事に就きたいと考え、戻りた。

学業を終えると、税理士事務所で大企業を勤めた。当初は大量のプリントアウト、データ入力など、雑用も多かった。1年後には顧客回りを担当するようになった。

事務所にも勤め続けるという選択もあったが、独立を決意する。最初は顧客も少なく、厳しい状況が続いた。2、3年経った頃、心が折れそうになった。でも、

夢の裏側

税理士

保田 秀己